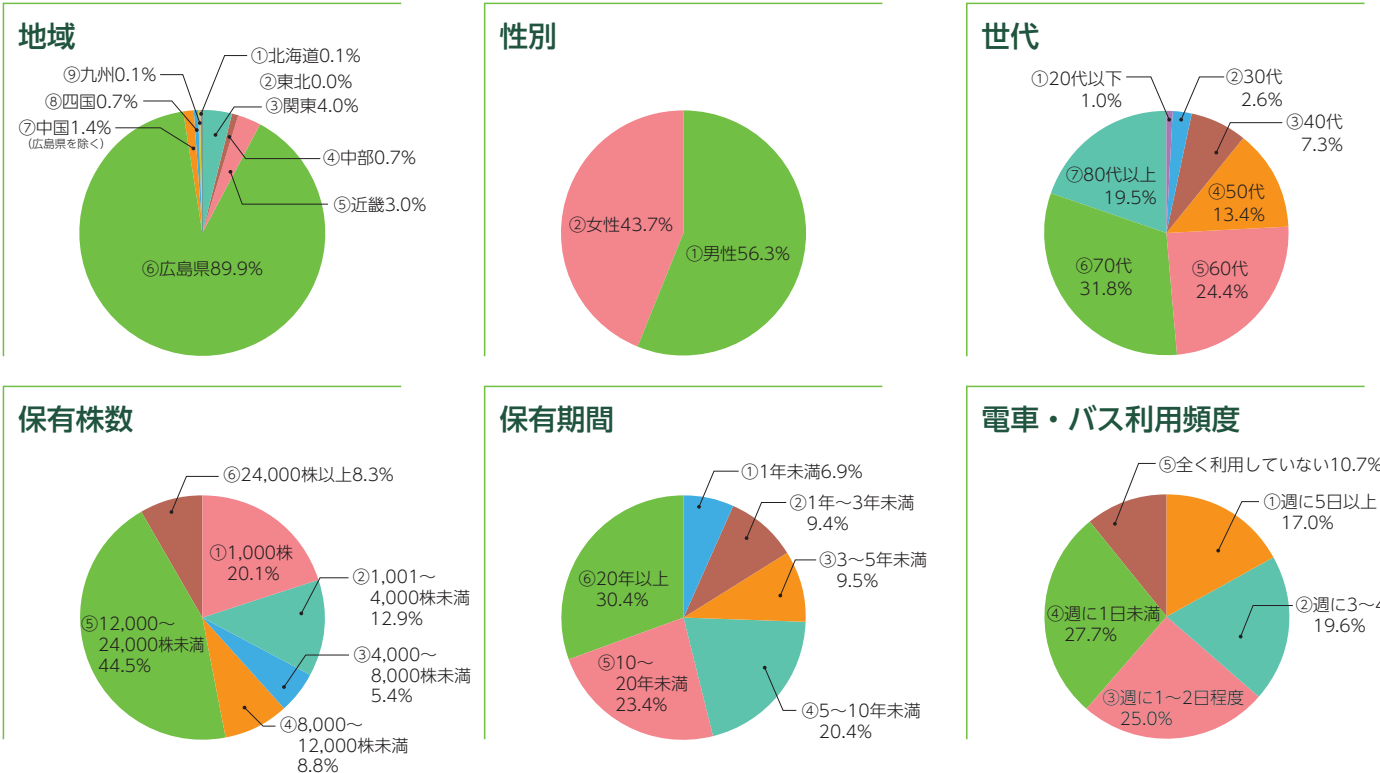


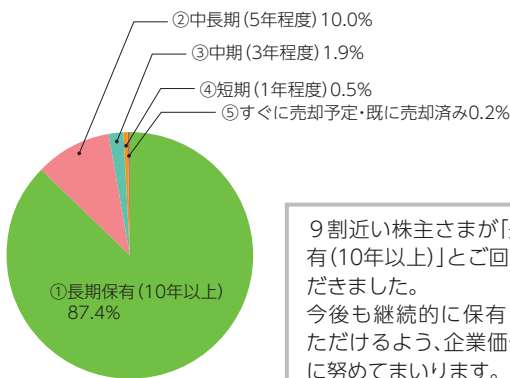
株主さまアンケート結果のご報告

■調査対象：単元株以上所有の株主さま 3,693名
■回答数：850枚 ■回答率：23.0%

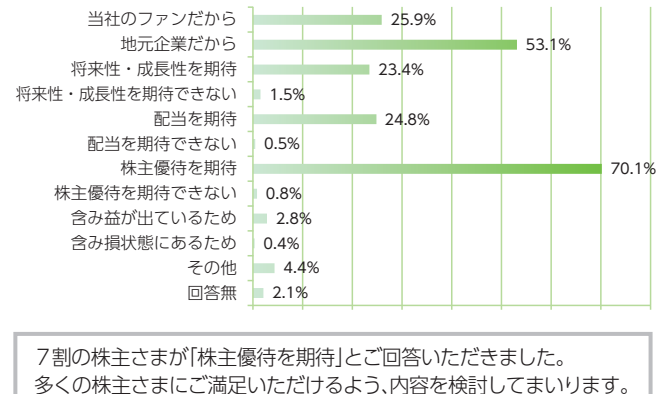
株主の皆さまとのより良いコミュニケーションを図るため、昨年12月にアンケートを実施いたしました。多くの株主の皆さまからご回答いただき、心からお礼申し上げますとともに、結果の一部をご報告させていただきます。



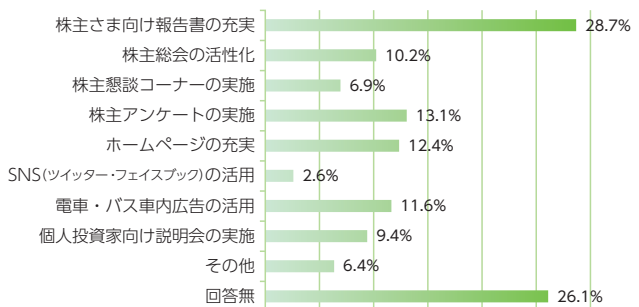
Q.1 今後の保有方針



Q.2 Q1の保有方針を選択した理由(複数回答)

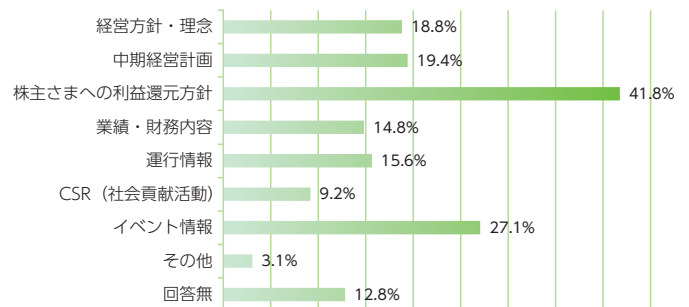


Q.3 今後のIR活動について希望すること(複数回答)



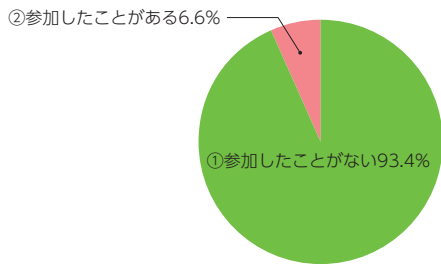
高齢層では「報告書の充実」などの紙媒体が、若年層では「アンケートの実施」の割合が高くなる傾向でした。

Q.4 当社に関して知りたい情報(複数回答)

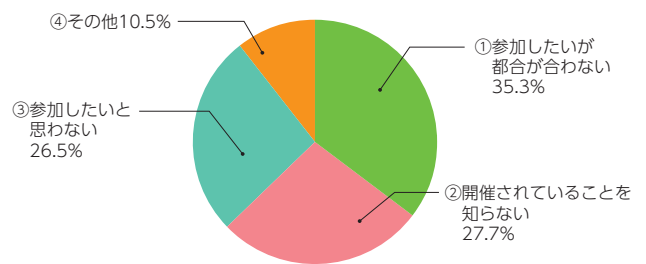


高齢層では「利益還元方針」、若年層では「イベント情報」・「業績・財務内容」の割合が高くなる傾向でした。

Q.5-A 株主懇談コーナーへの参加の有無

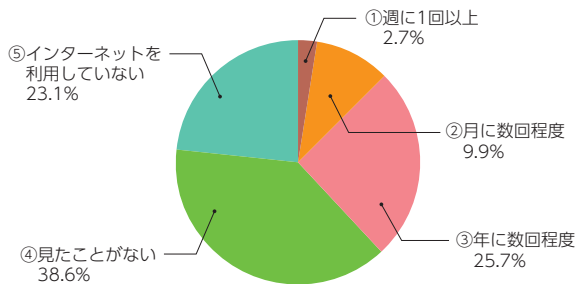


Q.5-B ご参加いただけない理由



今までは株主優待乗車証の申込書にご案内を同封していましたが、このたびは単元株式(1,000株)以上の株主さまにもはがきでご案内しました。

Q.6 当社ホームページの閲覧頻度



Q.3での「ホームページの充実」だけでなく、紙媒体でのご案内などでの情報提供を検討してまいります。

平成27年12月に当社ホームページを全面リニューアルし、公式フェイスブックページを開設しました。

Q.7 その他ご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。(一部のみ抜粋)

株主優待乗車証を無記名にしてほしい。

株主優待乗車証は、株主さまご本人の名義が原則ですが、ご家族(同居する配偶者および2親等以内の親族、非同居の直系卑属)の方へ変更することもできます。

大手私鉄等では、持参人式の株主優待乗車証が発行されておりますが、金券ショップ等で販売されているような事例があり、株主優待乗車証の価値を下げているとも考えられるのではないのでしょうか。

今後も株主優待制度につきましては、他社の状況や株主さまのご意見等を勘案しながら検討してまいります。

電停・バス停前の信号が赤の場合は、発車せず待ってほしい。

電停やバス停での信号待ちにつきましては、全乗務員に周知し、徹底してまいります。車内が満員状態である場合、後続車両が接近している場合等は、やむを得ず発車する場合がございますので、事情をご賢察いただき、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

株主総会后に、株主懇談コーナーを開催してほしい。

株主総会后に株主懇談コーナーを開催することにつきましては、総会の運営に携わることができる人員が限定されておりますので、総会から引き続きでは、準備に相当の時間がかかることが想定されます。

また総会会場としております広電本社ビル3階会議室の他に、懇談会を実施するための適当な場所がないという会場設営の都合等もございます。

当社に対しご意見・ご要望いただける株主さまにおかれましては、当社総務課におきましても随時お受けいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

「株主さまアンケート」は当社としてはじめての試みでしたが、多数の株主の皆さまからご回答いただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

株主の皆さまからは、貴重なご意見・ご要望のみならず、当社に対する期待、激励の言葉も数多く頂戴いたしました。

株主さまからのご回答を、今後の株主さま向けサービスや当社の経営活動の参考にさせていただき、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。